

News Release

2022年1月31日

報道資料

クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」をアップデート ～白ナンバー車両使用事業者のアルコールチェック義務化に対応～

パイオニアは、カーナビゲーションや通信ドライブレコーダーなどを活用し、車両の動態管理、業務指示や運行コースの送信・進捗管理、危険運転の把握や自動日報作成など、社有車の運行業務の効率化や事故削減をサポートするクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」を提供しています。

このたび、道路交通法施行規則の改正により、2022年4月に施行される“白ナンバー車両を使用する事業者の酒気帯び有無の確認及び記録保存(1年間)の義務化”及び10月に施行される“アルコール検知器による酒気帯び確認の義務化”を受け、「ビークルアシスト」に「酒気帯び有無の確認結果の記録/保存」機能を追加します(2022年3月末に無償でオンラインアップデート予定)。本機能の搭載により、「ビークルアシスト」のサービス上で酒気帯び有無の確認結果の入力・保存が可能になり、日報画面で各ドライバーの記録を確認・編集することができます。

「ビークルアシスト」の詳細はこちらをご覧ください。 <http://mobility-service.pioneer.jp/cloud/?ad=pr>

<主なアップデート内容>

1) 酒気帯び有無の確認結果の入力・保存

管理者は、ドライバーから報告を受けた酒気帯び有無の確認結果を手動で入力することができます。クラウド上に保存されるので、「ビークルアシスト」のサービス上でいつでも確認することができます。(保存期間:13カ月)



【入力画面】

2) 日報画面での管理

管理者は、「ビークルアシスト」の日報画面で、各ドライバーの記録を確認・編集することができます。酒気帯び有無の確認結果と走行内容をまとめて管理できるほか、アルコール検知器の数値画像を証拠として登録することもできます。



【日報管理画面】

- ※ アルコール検知器はお客様にてご用意いただく必要があります。
- ※ 道路交通法施行規則改正の詳細については、こちらをご覧ください。
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/img/ankanleaflet.pdf>

※商品とサービスに関するお問い合わせ先※
業務用カーソリューションコンタクトセンター：TEL 0120-337-018（無料）